

チェコ・デザイン 100年の旅

100 YEARS OF CZECH DESIGN

併設特別展示:

アルフォンス・ミュシャ

— 株式会社インテック所蔵作品より



2019.6.1 (土) → 7.28 (日)

開館時間 = 9:30 - 18:00
(入館は17:30まで)
休館日 = 毎週水曜日、7月16日(火)

主催: 富山県美術館
チェコ国立プラハ工芸美術館
北日本新聞社
北日本放送
後援: 駐日チェコ共和国大使館
チェコセンター東京
協賛: ルフトハンザカーゴAG
企画協力: 株式会社イデック
特別協力: 株式会社インテック

上段左) ヨハン・レツツ・フィトヴェ ガラス工房
《花巻》1903年頃
上段中) ヤン・コチェラ
《射掛椅子(国立劇場支配人室用)》1902年
上段右) パヴェル・ヤナーク
《クリスタル(結婚)型小物入れ》1911年
下段左) ラジスラフ・ストナル
《象》1930年頃
下段中) アルフォンス・ミュシャ
《ジスモンダ》1894-1895年
下段右) ヴァーツラフ・ジスモント
小冊《蓮華》1921年
チェコ国立プラハ工芸美術館蔵
Collection of The Museum of
Decorative Arts in Prague

- June 1st - July 28, 2019
- Opening Hours:
9:30 am - 6:00 pm
(Last admission is 5:30 PM)
- Exhibition Closed:
Wednesdays
and July 16.



百年

u(p)m

Lufthansa Cargo
Networking the world.

beyond
2020



富山県美術館
アート & デザイン

チェコ・デザイン 100年の旅

100 YEARS OF CZECH DESIGN

チェコ国立プラハ工芸美術館の企画により、同館の所蔵作品を中心に、19世紀末から現代までのチェコ・デザインを紹介する展覧会です。

この約100年間のチェコでは、アール・ヌーヴォーの騎手として知られる画家アルフォンス・ミュシャをはじめ、キュビズムの影響を受けた建築、チャペック兄弟の絵本、そして世界で愛されるアニメーションなど、社会主義の時代にも、その優れたデザインは独自の道を拓いていきました。ボヘミアン・グラスなどチェコ独自の産業や民族的な造形と、同時代の芸術表現が融合した独自のデザインの世界は、現代でも多くの人々を魅了し続けています。

本展は、チェコ・デザインを総合的に紹介する日本初の展覧会となります。家具、食器、ポスター、おもちゃ、書籍などの約250点を通して辿るチェコ・デザインの世界を、小さな旅のように楽しんでいただきます。



2019.6.1(土)

→ 7.28(日)

併設特別展示:

アルフォンス・ミュシャ

— 株式会社インテック所蔵作品より

2019年6月1日(土)～7月28日(日)

会場: 展示室2

本展の開催にあわせ、株式会社インテック所蔵のアルフォンス・ミュシャのリトグラフ、ポスターなど約20点を紹介します。

※「チェコ・デザイン100年の旅」展の観覧券でご覧いただけます。

1. カレル・チャペック著『ダーシェンカ あるい子犬の生活』初版 1933年
2. ヤロスラフ・フランチェク・コフ、チェスカー・ズプロヨフカストラコツェ工場 チェセグ・スクーター「501型」1957年
3. ラジスラフ・ストナル、ガヴァリエル ガラス工房《耐熱ガラスのティーセット》1931年
4. ミンカ・ボドハイスカ、ホジツェ玩具生産者組合《悪魔》《聖ミクラシュ》1908年

1、3、4: チェコ国立プラハ工芸美術館蔵
Collection of The Museum of Decorative Arts in Prague
2: 個人蔵

- 開館時間=9:30～18:00(入館は17:30まで)
- 休館日=毎週水曜日、7月16日(火)
- 会場=富山県美術館 展示室2、3、4
- 観覧料=一般900(700)円、大学生450(350)円、高校生以下無料

※()内は20名以上の団体料金
※企画展入場当日に限りコレクション展もご覧いただけます。
※各種手帳をお持ちの障がい者の方および付添者1名の観覧は無料
※学校観覧、社会教育活動としての児童・生徒の引率者は無料

- 前売券販売所(会期前まで販売)
富山県美術館、富山県水墨美術館、アーツナビ



- JR富山駅新幹線 改札口(富山駅南口)から・・・
徒歩: 約17分 / タクシー: 約10分
バス: 7番のりばより乗車、バス停「富山県美術館」下車すぐ
- あいの風とやま鉄道 改札口(富山駅北口)から・・・
徒歩: 約15分 / タクシー: 約3分
- 富山空港から・・・タクシー、車: 約20分(渋滞なし) ※約9km
- 北陸自動車道から・・・富山I.C.から国道41号経由: 約15分(渋滞なし)
※美術館の駐車数(8:00～22:30)は限りがあり、土日や祝日等は混雑が予想されます。お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが周辺駐車場をご利用ください。
〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
TEL: 076-431-2711 FAX: 076-431-2712 <http://tad-toyama.jp>

会期中のイベント

イベントの詳細はホームページにてお知らせします。内容は都合により変更する場合があります。本展会期中の最新情報は、当館ホームページまたはSNSをご確認ください。

◎ チェコ国立プラハ工芸美術館館長 特別講演会

6月1日(土) 14:00～(約90分、開場13:30)

講師: ヘレナ・コーニングスマルコヴァー氏(チェコ国立プラハ工芸美術館館長)
演題: 「チェコ国立プラハ工芸美術館と、チェコ・デザインのコレクションについて(仮)」
会場: 3階ホール
定員: 約100名(当日先着順・聴講無料 通訳あり)

◎ 担当学芸員によるギャラリーツアー

6月8日(土)、22日(土)、7月6日(土)、15日(月・祝) 各日14:00～
会場: 2階展示室2、3、4 ※当日有効の企画展チケットが必要です。

◎ こどものためのギャラリーツアー

6月16日(日)、7月27日(土) 各日14:00～

チェコ・デザインの世界を子どもと一緒に旅するギャラリーツアーです。大人の方も参加いただけます。
会場: 2階展示室2、3、4 ※当日有効の企画展チケットが必要です。

◎ TADアートレクチャー「瀧口修造の書齋」

7月20日(土) 14:00～(約90分、開場13:30)

講師: 巖谷國士氏(明治学院大学文学部名誉教授)
会場: 3階ホール
定員: 約100名(当日先着順・聴講無料)



富山県美術館

Toyama Prefectural Museum of Art and Design